

一般国道1号 みなみ ふつ か まち 南二日町交差点

(道路事業)

説明資料

平成31年1月28日

中部地方整備局  
沼津河川国道事務所

# 目 次

<b>1. 事業概要</b>	
(1) 事業目的	P 1
(2) 計画概要	P 2
<b>2. 評価の視点</b>	
(1) 事業効果の発現状況	
①道路の冠水対策	P 3
②交通事故の削減	P 4
③慢性的な渋滞の解消	P 5
④路線バスの運行サービスの向上	P 6
<b>3. 社会経済情勢の変化</b>	
①幹線ネットワークの拡充	P 7
<b>4. 対応方針（案）</b>	P 8

# 1. 事業概要

## (1) 事業目的

- 一般国道1号は、我が国の社会経済活動を支える主要幹線道路であり、国内交通の東西軸を結ぶ物流の大動脈として重要な路線です。
- 一般国道1号南二日町交差点は、国道1号と伊豆半島の幹線道路である国道136号との結節点における延長0.5kmの交差点であり、観光交通の集中および沼津市、三島市の地域内交通が集中することにより、慢性的に渋滞が発生していました。  
みなみふつかまち
- 本事業は、道路の冠水対策、交通事故の削減、慢性的な渋滞の解消を目的とした事業であり、平成26年3月に完成しました。

## 南二日町交差点の全体位置図



至名古屋 H30年10月撮影

# 1. 事業概要

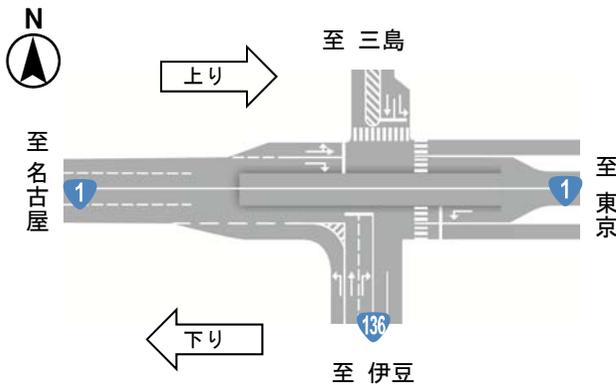
## (2) 計画概要

事業名	一般国道1号 南二日町交差点
延長	0.5km
道路規格	第3種第2級
設計速度	50km/h
車線数	2車線
都市計画決定	平成4年度
事業化	平成元年度
用地着手年度	平成6年度
工事着手年度	平成11年度
工事完成年度	平成25年度
全体事業費	64億円
B/C	1.02

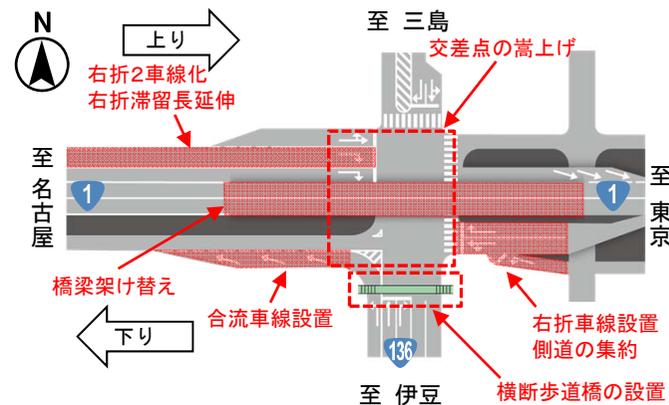


※平成27年度全国道路・街路交通情勢調査結果

【整備前】



【整備後】



【交差点整備の経緯】

平成19年2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(上り)右折2車線化</li> <li>・(上り)右折滞留長延伸</li> </ul>
平成21年2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・橋梁架け替え</li> <li>・交差点の嵩上げ</li> </ul>
平成26年3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(下り)右折車線設置</li> <li>・側道の集約</li> <li>・横断歩道橋の設置</li> <li>・合流車線設置 (R136左折フリー化)</li> </ul>

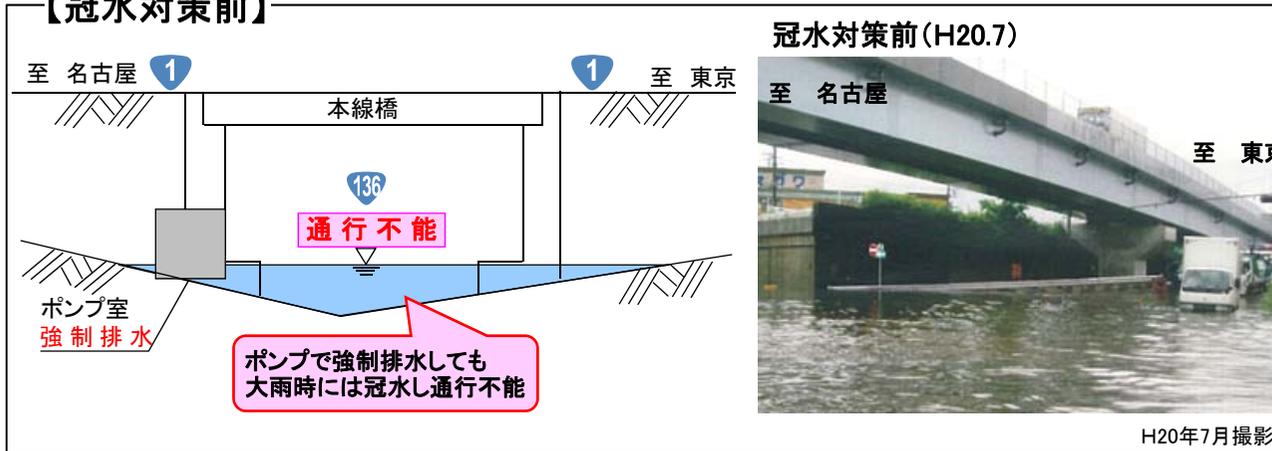
## 2. 評価の視点

### (1) 事業効果の発現状況

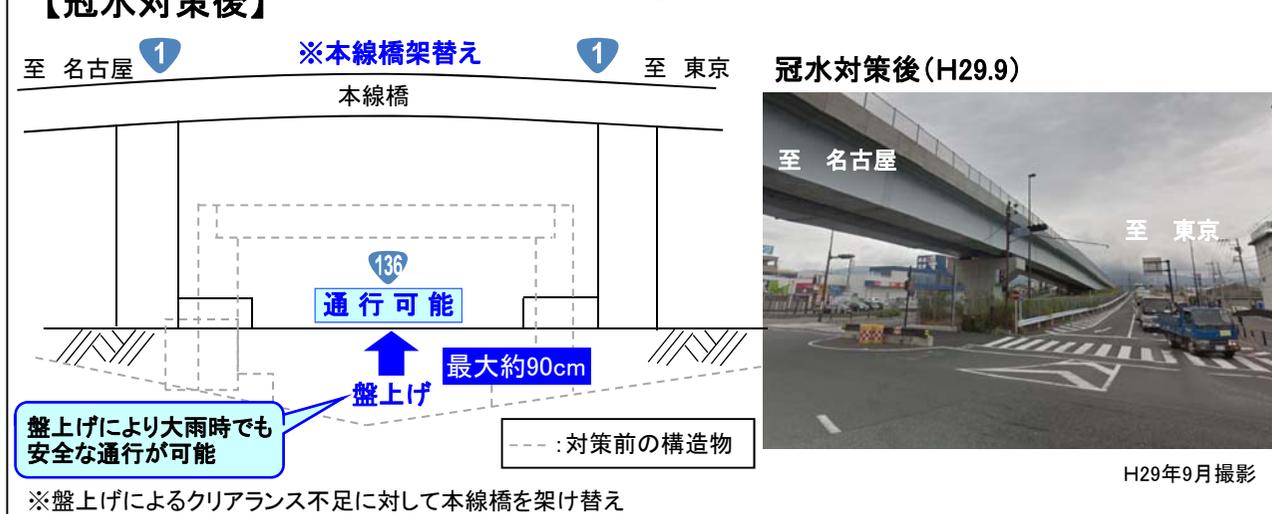
#### ① 道路の冠水対策

- 大雨時に道路が冠水し通行不能となり、最大約8時間の通行止めが発生。
- 冠水対策として実施した盤上げにより、大雨時の道路冠水が解消。

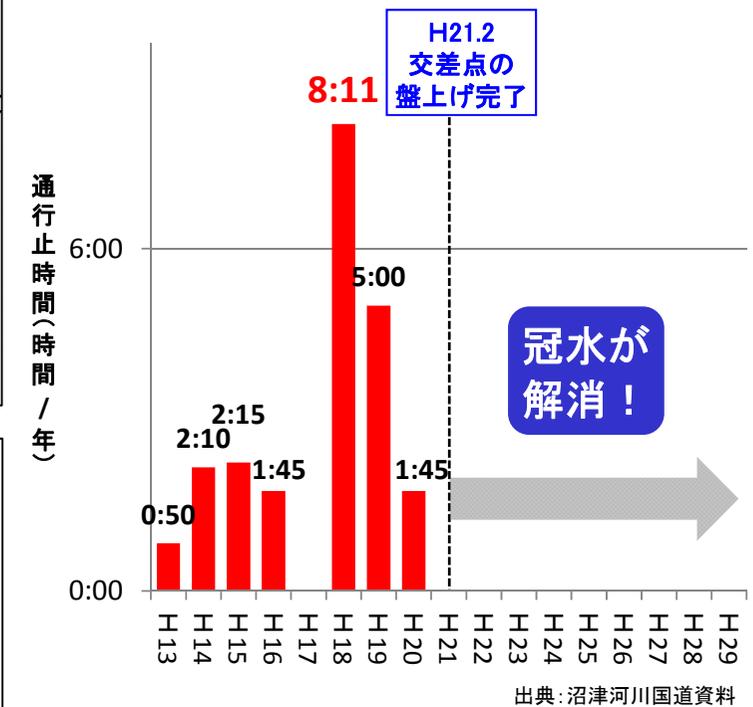
#### 【冠水対策前】



#### 【冠水対策後】



#### ■南二日町交差点周辺の冠水による通行止時間



南二日町交差点の冠水対策前は、大雨の度に冠水して、細い迂回路を通らざるを得ず困っていたが、対策後は冠水による通行止めがなくなり助かっている。

出典: タクシー会社ヒアリング結果 (H28.1)



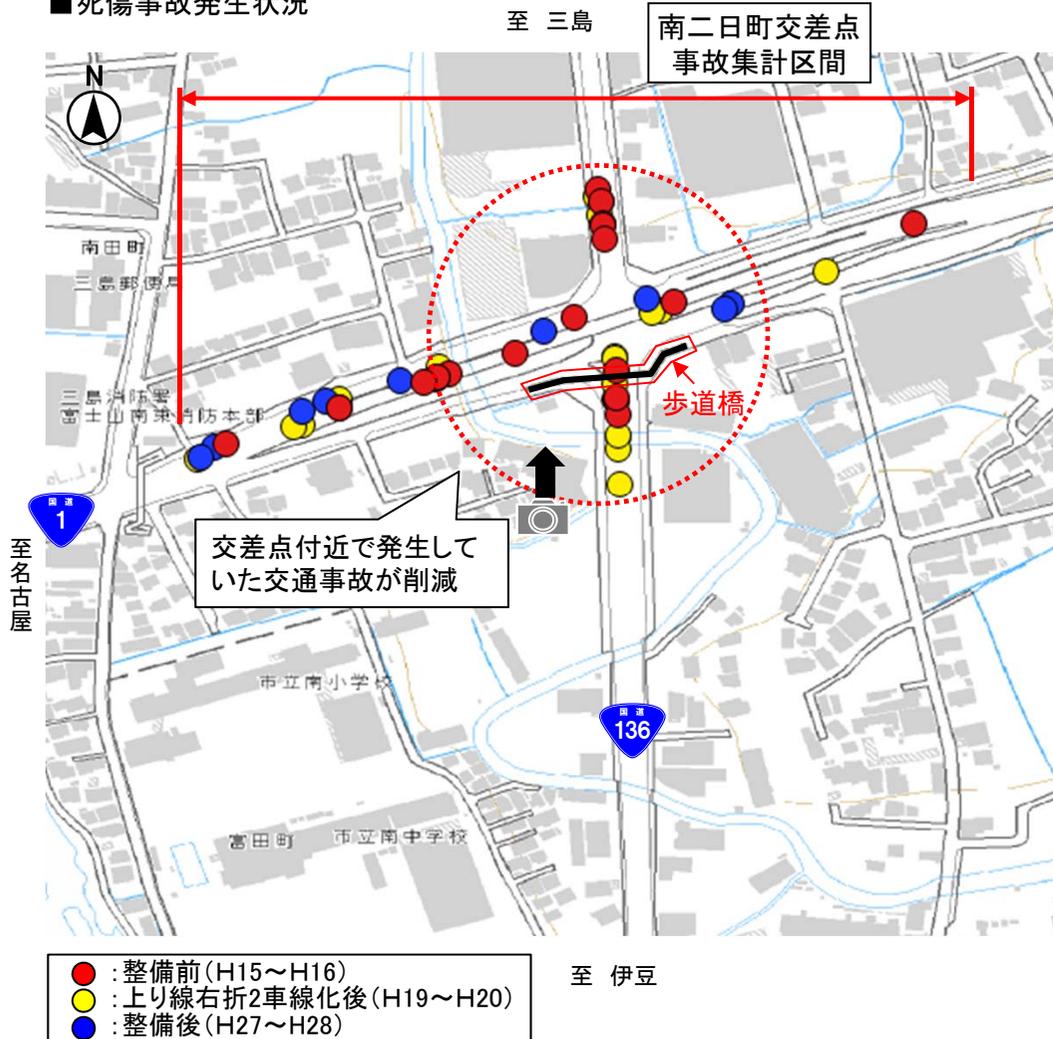
## 2. 評価の視点

### (1) 事業効果の発現状況

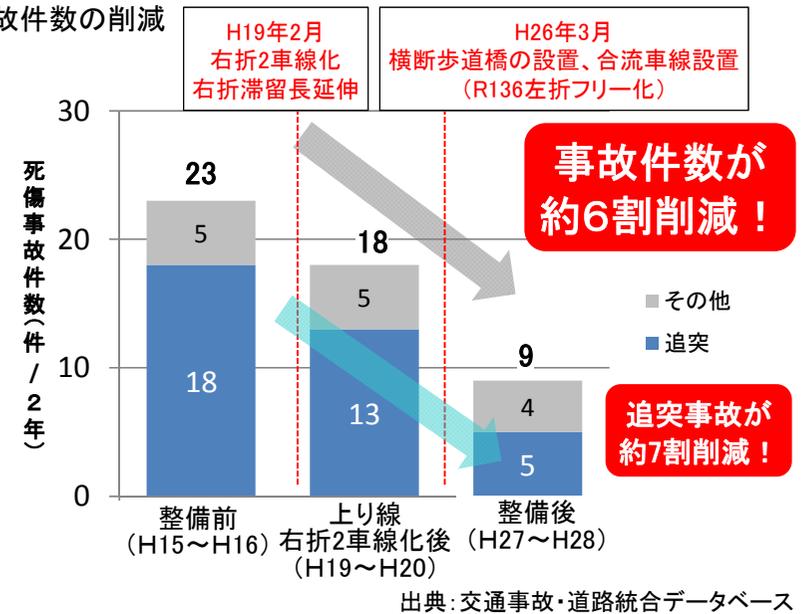
#### ② 交通事故の削減

■南二日町交差点整備後の死傷事故件数は、整備前に比べ約6割削減。追突事故は整備前に比べ約7割削減。

#### ■死傷事故発生状況



#### ■死傷事故件数の削減



至 伊豆

平成26年 3月撮影



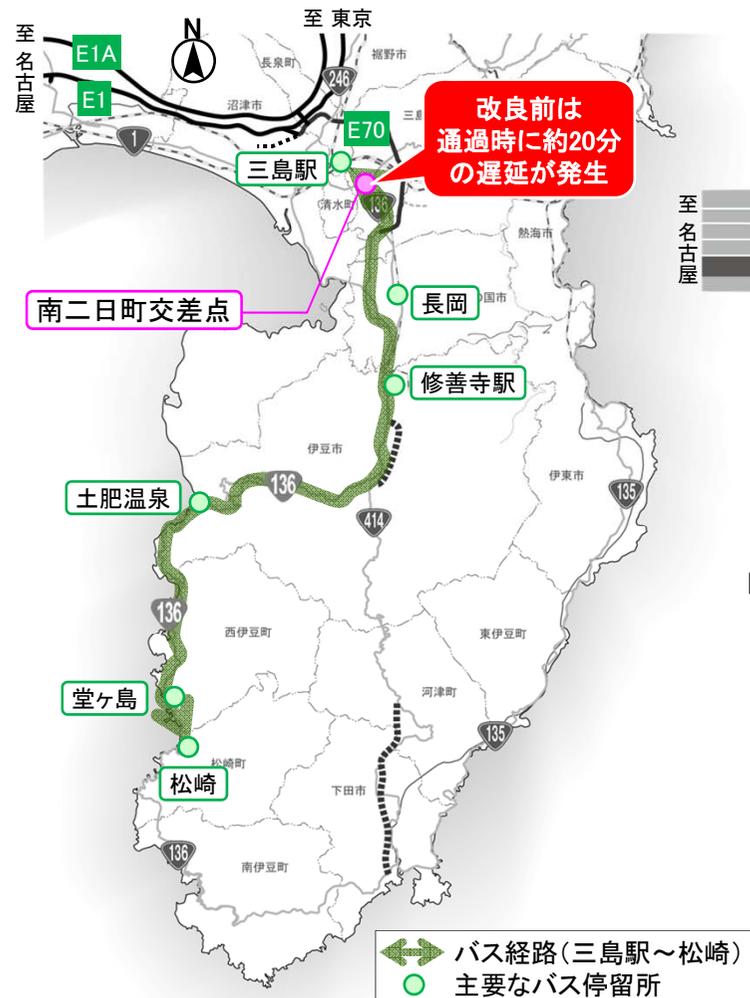
## 2. 評価の視点

### (1) 事業効果の発現状況

#### ④ 路線バスの運行サービスの向上

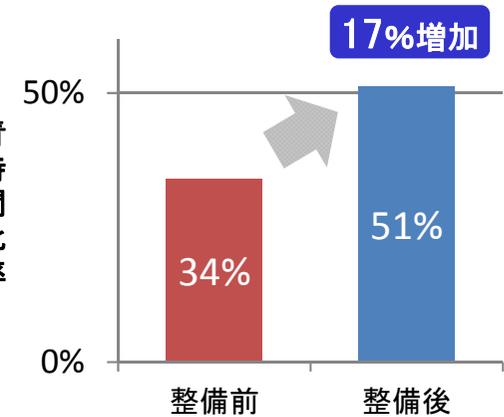
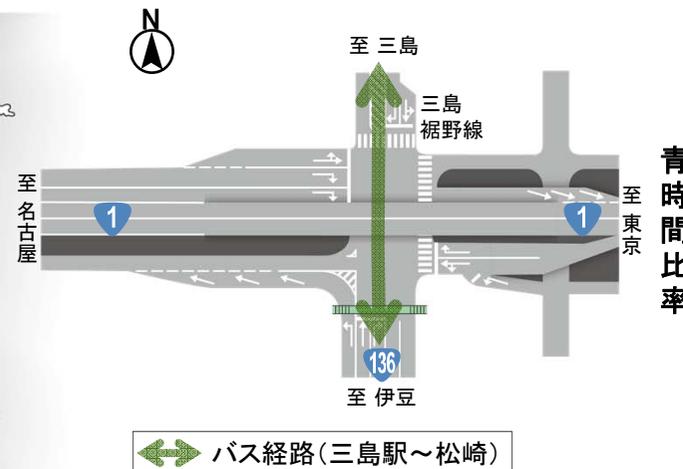
- 南二日町交差点の整備により、国道1号と交差する国道136号、三島裾野線の青時間を17%増加することが可能になった。
- 南二日町交差点において、国道1号を横断する西伊豆特急バスは、交差点改良後に約20分の遅延が解消。

#### ■ 南二日町交差点を經由するバスルート



#### ■ 南二日町交差点整備前後の青時間比率(12時間平均)の変化

【国道136号・三島裾野線】



整備前：H15年8月調査結果、整備後：H29年8月調査結果

#### ■ バス運行時間の変化（三島駅～堂ヶ島・松崎間）

平均20分  
遅延(休日)

遅延0分

南二日町交差点を經由するバスルートは、三島駅と堂ヶ島・松崎を結ぶ西伊豆特急があり、平日3便、休日3便運行している。改良前は南二日町の通過で休日に20分程度の遅延が生じていたが、改良後は遅延が発生しなくなった。お客様へのサービスが向上したと感じており、増便も考えたい。

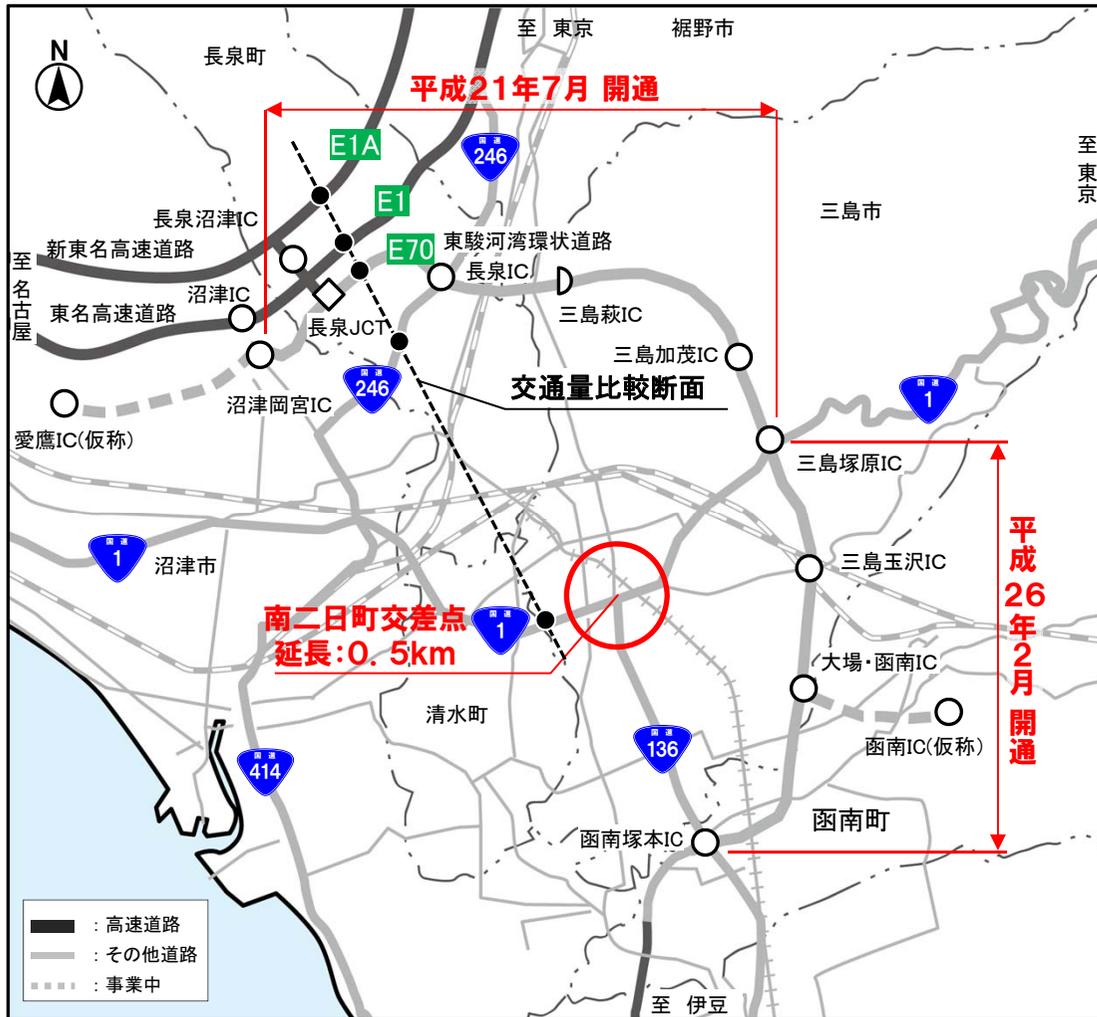
出典：バス会社ヒアリング結果(H28.1)



# 3. 社会経済情勢の変化

## ① 幹線ネットワークの拡充

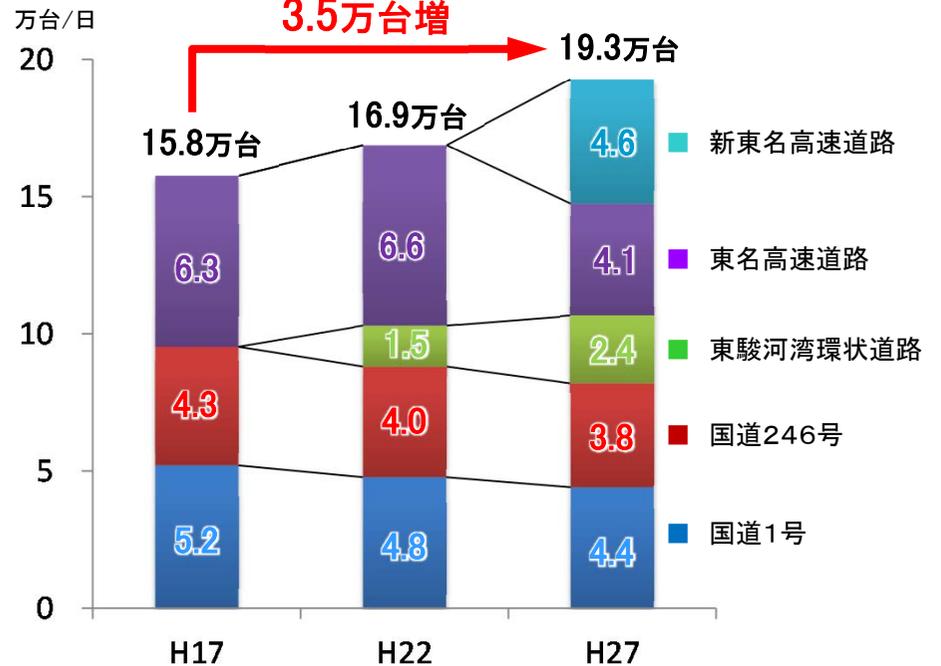
■平成21年7月に東駿河湾環状道路(沼津岡宮IC～三島塚原IC間)が開通し、その後、平成24年4月に新東名高速道路(御殿場JCT～浜松いなさJCT間)が開通、平成26年2月には東駿河湾環状道路(三島塚原IC～函南塚本IC間)が順次開通したことで、幹線ネットワークが拡充し、東西交通の断面では、約3.5万台交通量が増加。



## ■ 社会経済情勢の変化

年次	経緯
平成21年7月27日	東駿河湾環状道路(沼津岡宮IC～三島塚原IC間)開通
平成24年4月14日	新東名高速道路(御殿場JCT～浜松いなさJCT間)開通
平成26年2月11日	東駿河湾環状道路(三島塚原IC～函南塚本IC間)開通

## ■ 交通量の推移



出典: H17, H22, H27年度全国道路・街路交通情勢調査

## 4. 対応方針(案)

### (1) 今後の事業評価の必要性

■一般国道1号南二日町交差点は事業が完了しており、整備目的どおりの効果が発現していることから、今後の事後評価の必要はないと考えます。

### (2) 改善措置の必要性

■一般国道1号南二日町交差点は、整備目的を達成していると判断できるため、改善措置の必要はないと考えます。

### (3) 同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性

■同種事業の計画・調査にあたっては、道路整備による多面的な効果の把握に努める必要があると考えます。  
また、事業評価手法の見直しの必要はないと考えます。